

R4年度 事業名	幼稚園預かり保育事業
R3年度 事業名	幼稚園預かり保育事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	幼児同士の交流の場を設け、遊びを通して人とかかわり方や心のつながりを深められるように支援する。				
	概要	通常の教育課程による教育時間終了後(14:00~17:00)に、地域の実態や保護者の要請により、希望する者を対象に教育活動(預かり保育)を行う。<片上幼稚園、北中山幼稚園で実施>				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) 預かり保育の実施にあたり、感染症予防対策を講じた。 (R3年度) 検温、消毒等の徹底により感染症予防対策を行い、預かり保育ニーズに対応する。 (R4年度) 前年度の対策を継続。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	預り保育専門の教諭を2名雇用し、配置する。		
現在	市直営					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	預かり保育実施日数	日	目標値	190	190	190	190	190
			実績値	214	240	236		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	受入対応率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	受入者数/申請者数	達成率	100	100	100			
		実数値	2830/2830	2434/2434	2571/2571			
		ランク		A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	2,312	2,399	2,882	2,643	3,859		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	1,486	2,045	2,179	2,643			経費区分	人件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	4	1	211	幼稚園管理諸経費	47,800	3,484	
2	10	4	1	231	子育て支援活動推進事業費	665	375	
3								
4								
5以降								
							合計	3,859

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国1/3県1/3)	1,670
2	雑入	0
3		
4		
5以降		
合計		1,670

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	1
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 地域に保育所のない北中山幼稚園と片上幼稚園において、幼稚園の通常の教育時間終了後の午後2時から午後5時まで、保育の必要性の認定を受けた園児を園で預かり、家庭の子育てを支援する。  
また、夏期休業期間においても預かり保育を実施する。

来年度の実績 R3年度 地域に保育所のない北中山幼稚園と片上幼稚園において、夏期休業期間中も含め預かり保育を実施した。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	病後児保育事業
R3年度 事業名	病後児保育事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	保護者の都合により、家庭で保育が困難な病気回復期の小学校6年生以下の児童を病院等で一時的に預かることで、児童の福祉の向上を図る。				
	概要	病気回復期にあり保育に欠ける児童を施設にて預かる。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) 利用希望者の検温、病状などの把握しつつ、感染症予防対策を講じた。 (R3年度) 感染症予防対策を継続し、保育ニーズに対応する。 (R4年度) 前年度の対策を継続。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	病気回復期にあり保育に欠ける児童を施設にて預かる。		
現在	民間等委託(全部)					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
開設施設数		所	目標値	8	8	8	8	8
			実績値	8	8	8		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
利用申込者に対する受入率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	受入者数/利用申込者数	達成率	100	100	100			
		実数値	179/179	93/93	150/150			
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	8,792	8,924	8,889	9,024	9,872		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	8,792	8,798	8,596	8,722			経費区分	扶助費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	2	9	301	病後児保育事業費		9,872
2								
3								
4								
5以降								
							合計	9,872

補助金等	No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
	1	子ども・子育て支援交付金(国1/3県1/3)	6,268
2	病後児保育受託事業収入	130	
3			
4			
5以降			
		合計	6,398

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	12
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	齋藤病院「わらべ」と公立丹南病院「えくぼ」他市外6施設において、病気の回復期にある乳幼児を一時的に預かることで、保護者の仕事と子育ての両面に対する支援を実施する。
来年度の実績	病気の回復期にある乳幼児を一時的に預かり、保護者の仕事と子育ての両面に対する支援を実施した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	病児保育事業
R3年度 事業名	病児保育事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課		開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	保護者の都合により、家庭で保育が困難な病児治療中の小学校6年生以下の児童を病院等で一時的に預かることで児童の福祉の向上を図る。					
	概要	病児治療中の児童で保育に欠ける児童を施設にて預かる。					
	コロナ対応 の取組	(R2年度) 利用希望者の検温、病状などの把握しつつ、感染症予防対策を講じた。 (R3年度) 感染症予防対策を継続し、ニーズに対応する。 (R4年度) 前年度の対策を継続。					
法令等 根拠		実施 形態	内容	病児治療中の児童で保育に欠ける児童を施設にて預かる。			
現在	民間等委託(全部)						

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	開設施設数		所	目標値	8	8	8	8	8
				実績値	8	8	8		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	利用申込者に対する受入率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠	受入者数/利用申込者数		達成率	100	100	100		
				実数値	866/866	360/360	668/668		
				ランク	A	A	A		
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	16,901	17,048	17,748	16,860	20,564		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	16,900	15,230	14,345	16,860			経費区分	扶助費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	3	2	9	302	病児保育事業費		20,564
2								
3								
4								
5以降								
							合計	20,564

補助金等	No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
	1	子ども・子育て支援交付金(国1/3県1/3)	12,754
2	病児保育受託事業収入	784	
3			
4			
5以降			
		合計	13,538

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	斎藤病院「わらべ」と公立丹南病院「えくぼ」他市外6施設において、病児療養中の乳幼児を一時的に預かることにより、保護者の仕事と子育ての両面に対する支援を実施する。
来年度の実績	病児療養中の乳幼児を一時的に預かることにより、保護者の仕事と子育ての両面に対する支援を実施した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	鯖江市保育協議会運営補助事業
R3年度 事業名	鯖江市保育協議会運営補助事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	1970	終了年度	9999
	目的	鯖江市保育協議会の活動(保育士研修、講演会、保育園親子遊び等)を支援し、保育所間の交流を深め、保育の資質向上を図る。				
	概要	鯖江市保育協議会の運営費の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度)8月までの会議等活動を中止、延期したが、リモートによる研修会を開催した。 (R3年度)市内県内の感染症拡大の状況を注視し、予防対策対策を行いながら、柔軟に事業を実施する。 (R4年度)県内の感染状況を把握し、リモートによる研修会、講演会も前提として柔軟に事業を実施する。				
	法令等 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	公立、私立保育所の園長、保育士、保護者、園児からなる協議会の事務局を市に置き、運営にあたる。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
講演会・研修会開催回数		回	目標値	6	6	6	4	4
			実績値	6	1	2		
計算 根拠	講演会・研修会開催回数/目標値		達成率	100	16.7	33.3		
			実数値					
			ランク	A	C	C		
前年度 ランク B、Cの 理由	新型コロナ感染症対策として、開催が出来なくなったことによる。							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	70	70	70	70	70		事業タイプ	単独事業
	決算額	70	70	70	70	70		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	602	保育協議会補助金	70	70	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	70

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.1
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
12	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 鯖江市保育協議会が年間で行っている行事等の運営費の一部を補助する。

来年度へ向けて R3年度の実績 子育て講演会、公私立年齢別研究部会、さばえつつじこフェスタ等により、保護者および保育者の連携強化や児童の健全な発達に寄与する活動を実施した。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題  
新型コロナウイルス感染症予防の為、リモート研修会や電子的手法による書面決議を開催したが、大規模なリモート研修等を行う場合の技術的なサポートが必要となる。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点  
新型コロナウイルス感染症が収まらない場合、研修会の開催回数を見直す。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	保育カウンセラー事業
R3年度 事業名	保育カウンセラー事業

総合戦略 体系	312	若くて元気のマチの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	保育カウンセラーにより市内の保育所に属する児童の心身の発達をサポートすることで、発達相談・支援体制の充実を図る。				
	概要	保育カウンセラー（臨床心理士など）が定期的に市内の保育所を訪問し、園児の状況把握、障害をもつ児童の指導等を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	保育カウンセラー配置事業補助金 市直営	実施 形態	内容 市内の保育所の気がかり児について、保育カウンセラーが定期的に園を訪問し、児童の指導および保育の仕方について指導を受ける。		

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	訪問園数			目標値	22	22	22	22	22
				実績値	20	20	20		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	カウンセリング実施率	%		目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠	カウンセラーした実児童数/カウンセラー対象実児童数×100		達成率	100	100	100		
				実数値	289/289	267/267	481/481		
			ランク	A	A	A			
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,800	1,800	1,826	1,883	1,850		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	1,742	1,655	1,826	1,882			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	204	保育カウンセラー事業費	1,850	1,850	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,850

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	保育カウンセラー配置事業費補助金(県1/2)	812
2		
3		
4		
5以降		
合計		812

事業要員	正規職員	0.15
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
12	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 公私立保育園等に入園している児童の心身の発達をサポートするため、臨床発達心理士が定期的に保育所等施設訪問を行い、園児の状況把握、障がいのある児童や気掛かり児童に関する保育士への指導、保護者の相談等を行う。

来年度の実績 R3年度 公私立保育園等に入園している児童の心身の発達をサポートするため、臨床発達心理士が定期的な訪問の中で保育士への指導、相談等を行うことで児童の心身の発達をサポートした。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

市民役事業にかかる額(単位千円):

R5年度事業名

市民役事業にかかる額(単位千円):

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	低年齢児保育充実促進事業
R3年度 事業名	低年齢児保育充実促進事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	0, 1, 2歳児担当の保育士を配置基準以上に配置することで1, 2歳児の保育を充実する。				
	概要	0, 1, 2歳児担当の保育士を最低基準以上に配置する保育園の人員費等の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	低年齢児保育充実促進事業実施要綱 民間等委託(全部)	実施 形態	内容	1,2歳児の保育士を最低基準以上に配置する保育園の人員費を補助する。	

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施私立保育園数		園	目標値	7	7	7	7	7
			実績値	5	6	6		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
入所希望者に対する受入率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	低年齢児受け入れ人数/低年齢児入所希望数	達成率	100	100	100			
		実数値	303/303	370/370	378/378			
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	11,828	13,798	16,263	14,784	35,482		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	11,827	13,798	15,646	13,675			経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R4年度事業名			
					予算書額	うち事業額(千円)		
1	3	2	3	611	低年齢児保育充実促進事業費	35,482	35,482	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	35,482

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	低年齢児保育充実促進事業費補助金(県1/2)	17,740
2		
3		
4		
5以降		
合計		17,740

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)  向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)  向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 0、1、2歳児が多く入所している私立保育園に対し、加配した保育士の人件費の一部を補助する。

来年度の実績 R3年度 加配した保育士の人件費の一部を補助することで、1、2歳児の保育を充実した。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 6園にて事業実施を行うことができたが、多様な保育に対応するため保育士加配ができない園もある。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	一時保育促進基盤整備事業
R3年度 事業名	一時保育促進基盤整備事業

総合戦略 体系	312	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課		開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	育児疲れ解消、急病、断続的短時間就労等、一時的に保育が必要となる児童を保育所にて預かることで、保護者の利便性および児童の福祉、健康維持を行う。					
	概要	育児疲れ解消、急病、断続的短時間就労等、一時的に保育が必要となる児童を保育所にて預かる。					
	コロナ対応 の取組	特になし					
	法令等 根拠		実施 形態	内容	一時的に保育が必要な児童を保育所にて預かる。		
現在	民間等委託(全部)						

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施私立保育園数	園	目標値	8	8	8	8	8
		実績値	8	10	7		
成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
入所希望に対する受入率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	年間延利用人数/年間延利用申請人数	達成率	100	100	100		
		実数値	553/553	1138/1138	721/721		
		ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	4,000	4,000	4,200	5,300	5,530		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	2,694	1,567	2,840	2,173			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	304	一時保育促進基盤整備事業費	5,530	5,530	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	5,530

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国1/3県1/3)	3,545
2		
3		
4		
5以降		
合計		3,545

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない 財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない 成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない									
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ										
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み										
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある										
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>合計点数</th> <th>点数区分</th> <th>次年度方向性の目安</th> <th>判定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">12</td> <td>0点~8点</td> <td>事務改善または廃止・休止</td> <td rowspan="2">維持または事務改善</td> </tr> <tr> <td>9点~16点</td> <td>維持または事務改善</td> </tr> </tbody> </table>	合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定	12	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善	9点~16点	維持または事務改善
合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定							
12	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善							
	9点~16点	維持または事務改善								

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	保護者が、仕事の都合、冠婚葬祭、入院等で一時的に家庭での保育が困難になった場合に、児童を預かる「一時的保育事業」を実施している私立保育所に対し、事業費の一部を補助する。
来年度の実績	一時的な保育を実施したことにより、利用保護者の利便性および児童の福祉、健康維持を図った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	私立保育所産休代替職員費補助事業
R3年度 事業名	私立保育所産休代替職員費補助事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	産休職員の療養の保障および代替臨時職員の雇用により児童処遇の安定を図る。				
	概要	私立保育園産休職員の代替臨時職員の賃金の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(全部)	実施 形態	内容	私立保育園産休等職員の代替職員の賃金の一部を補助する。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	実施私立保育園数		園	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	0	0	0		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	対象園での産休職員配置率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	0	0	0		
	計算 根拠	産休代替職員数/産休職員数		達成率	0	0	0		
				実数値					
			ランク	C	C	C			
	前年度 ランク B、Cの 理由	対象者がいなかったため							

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,008	1,008	1,008	672	672		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	0	0	0	0			経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R4年度事業名			
					予算書額	うち事業額(千円)		
1	3	2	3	603	私立保育所産休代替職員費補助金	672	672	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	672

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	産休代替職員費補助金(私立)(10/10)	672
2		
3		
4		
5以降		
合計		672

事業要員	正規職員	0.05
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者による業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 私立保育園において、産休職員の代替臨時職員の賃金が発生した際に、賃金の一部を補助する。

来年度の実績 R3年度実績なし

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題  
私立保育所等への事業周知を毎年実施しているが、引き続き私立保育園園長会等の会議にて周知に努める。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点  
特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

R5年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	私立保育所障害児保育補助事業
R3年度 事業名	私立保育所障害児保育補助事業

総合戦略 体系	313	若くて元気まのちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	保育所における障がい児受け入れの円滑化、障がい児の保育の充実に支援する。				
	概要	私立保育園の障がい児受入れの促進のため、障がい児受入れに対する費用の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(全部)	実施 形態	内容	私立保育所の障がい児受入に要する費用の一部を補助する。	

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
入園決定率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	入園障害児数(在園児含む)/入園希望障害児数(在園児含む)	達成率	100	100	100			
		実数値	16/16	14/14	18/18			
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	10,454	12,900	13,346	13,346	14,235		事業タイプ	単独事業
	決算額	10,454	12,900	12,456	12,826			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	604	私立保育所障害児保育措置費補助金	14,235	14,235	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	14,235

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.1
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	11
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 私立保育園の障がい児童受入れの促進のため、障がい児(重度)を受け入れている私立保育園に対し、費用の一部を補助する。
来年度の実績	R3年度 保育所における障がい児受け入れの円滑化、障がい児の保育の充実を支援した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	ふれあい保育推進事業
R3年度 事業名	ふれあい保育推進事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	保育所における中・軽度障がい児受け入れの円滑化、障がい児の保育の充実を支援する。				
	概要	私立保育園の中・軽度障がい児受け入れにかかる費用の一部を補助し、児童受け入れを支援する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	私立保育園の中・軽度障がい児受け入れにかかる費用の一部を補助する。	

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
入園決定率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	入園障害児童数/入園希望障害児童数	達成率	100	100	100			
		実数値	17/17	21/21	25/25			
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	17,568	17,590	15,867	14,691	15,279		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	14,542	8,806	11,900	12,536			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	608	私立保育所ふれあい保育推進事業費補助金	15,279	15,279	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	15,279

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	11
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 心身に中軽度の障がいがある児童を保育する私立保育園に対し、費用の一部を補助する。
来年度へ向けて	R3年度実績 保育所における中・軽度障がい児受け入れの円滑化、障がい児の保育の充実を支援した。
	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 引き続き中・軽度障がい児受け入れの円滑化、障がい児の保育の充実を支援する。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	私立保育所延長保育事業
R3年度 事業名	私立保育所延長保育事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	延長保育を行うことで、保護者の就労形態の多様化に対応する。				
	概要	延長保育を促進するため私立保育園にかかる事業費の一部を委託料として支出する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(全部)	実施 形態	内容	延長保育を促進するため私立保育園にかかる事業費の一部を委託料として支出する。	

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施	私立保育園数	園	目標値	11	12	12	12	12
			実績値	11	10	10		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
延長	保育受入率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	年間延利用児童数/年間延利用申込者数	達成率	100	100	100			
		実数値	12338/12338	6758/6758	7036/7036			
		ランク		A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	13,000	13,000	14,200	14,200	12,305		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	9,563	7,894	4,374	5,306			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	303	私立保育所延長保育事業費	12,305	12,305	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	12,305

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国1/3 県1/3)	8,202
2		
3		
4		
5以降		
合計		8,202

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 保護者の就労や子育てを支援するため、早期、夕方の延長保育を実施する私立保育園に対し、事業費の一部を委託料として支出する。
来年度へ向けて	R3年度実績 延長保育の実施により、保護者の就労形態の多様化に対応するとともに、児童の福祉、心身の健康維持に寄与した。
	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	私立保育所運営事業(事務委託料)
R3年度 事業名	私立保育所運営事業(事務委託料)

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	市で行う入所事務の委託により、保護者の手続き等を行いやすくする。				
	概要	私立保育園に入所に関する事務を委託する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(全部)	実施 形態	内容	私立保育園に入所に関する事務を委託する。	

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
私立保育園・こども園入園者数	人	目標値	1,700	800	500	500	500
		実績値	697	672	1,886		
成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
取扱率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	事務取扱人数/私立保育園入園児数×100	達成率	100	100	100		
		実数値	697/697	672/672	1886/1886		
		ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	11,622	4,900	4,000	3,331	3,331		事業タイプ	単独事業
	決算額	7,119	4,461	3,954	3,331			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	301	私立保育所運営事業費	1,878,275	3,331	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	3,331

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.25
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善
有効性	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 私立保育園に保育料徴収や入所事務を委託し、保護者が身近な施設で手続き等が行えることでスムーズな入所事務や保育料徴収を行う。 R1年10月からの保育料無償化により保育料徴収の対象者は大幅に減少する。
来年度の実績	R3年度実績 保護者がスムーズな入所事務や保育料徴収を行うことができた。
向けて	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 保育料徴収については、私立保育園全て市口座振替に移行し、徴収業務の一元化を行った。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし。
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
---------	--

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
---------	--

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	私立保育所管理運営補助事業
R3年度 事業名	私立保育所管理運営補助事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	私立保育所の運営の安定を支援し、保育所入所を希望する保護者の利便性への対応と入所児童のための保育を充実を図る。					
	概要	私立保育所の管理運営に係る費用を一部補助する。 ①人件費補助金、②0-157検査手数料補助金、③社会福祉施設整備事業借入金利子補給補助金、④退職共済掛金補助金					
	コロナ対応 の取組	特になし					
	法令等 根拠		実施 形態	内容	私立保育所の管理運営に係る費用を一部補助する。		
現在	補助金等交付						

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
入所定員数		人	目標値	1,570	1,615	1,770	1,770	1,770
			実績値	1,715	1,750	1,770		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
受入対応率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	受入人数/入所希望者数	達成率	100	100	100			
		実数値	1895/1895	1893/1893	1886/1886			
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	50,796	63,771	63,945	64,000	64,155		事業タイプ	単独事業
	決算額	50,638	55,678	61,419	61,297			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	605	私立保育所退職共済掛金補助金	4,917	4,917	
2	3	2	3	607	社会福祉施設整備事業借入金利子補給補助金	193	193	
3	3	2	3	609	O-157検査手数料補助金	426	426	
4	3	2	3	610	私立保育所人件費補助金	58,619	58,619	
5以降								
							合計	64,155

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.5
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	私立保育園13園の管理運営(心身ともに健康な児童に成長するよう保育および幼児教育を実施するのに必要な経費)に係る費用の一部を補助する。
来年度の実績	私立保育所の運営の安定を支援し、保育所入所を希望する保護者の利便性への対応と入所児童のための保育を充実を図った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	幼稚園子育て支援事業			
R3年度 事業名	幼稚園子育て支援事業			
総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	幼稚園が「親と子が共に育つ」という教育的視点から地域社会と連携しつつ家庭教育力の向上を図る。				
	概要	幼稚園児の保護者に対しては保育参観や保育参加の場の提供、未就園児親子には園舎・園庭を開放し、交流の場を設ける。また、子育て相談等の親の支援をする。				
	コロナ対応の取組	(R2年度)8月までの園開放等の活動を中止した。 (R3年度)感染症予防対策として、事前予約などにより参加人数、解放時間を考慮し実施する。 (R4年度)時間短縮、人数の制限等の感染症予防を行い事業を実施する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	毎月、未就園児親子に園舎や園庭の開放を行う。		
現在	市直営					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
市内4園	子育て支援事業回数	回	目標値	70	50	40	40	40
			実績値	53	3	4		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
幼稚園	子育て支援事業参加人数	人	目標値	3,500	2,500	2,000	2,000	2,000
			実績値	2,600	65	111		
計算 根拠	市内幼稚園が実施している子育て支援事業における園児、保護者、未就園児数	達成率	74.3	2.6	5.6			
		実数値						
		ランク		C	C	C		
前年度 ランク B、Cの 理由	新型コロナウイルス感染症対策により、活動を制限したことによる。							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	410	264	235	132	116		事業タイプ	単独事業
	決算額	341	234	133	132			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	4	1	231	子育て支援活動推進事業費	665	116	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	116

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	0.4
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	8
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	事務改善または廃止・休止

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	幼稚園を開放することで、地域の幼稚園に通っていないお子さんや在園児を対象に子育て支援を行う。
来年度の実績	幼稚園を開放することで、地域の幼稚園に通っていないお子さんや在園児を対象に子育て支援を行った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	新型コロナウイルス感染症予防対策により、活動方法の見直しも必要。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし。
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	新型コロナウイルスの影響により、事業縮小、休止となったことに起因する為、維持とした。

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	幼稚園食育推進事業
R3年度 事業名	幼稚園食育推進事業

総合戦略 体系	322	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	食育の推進
------------	-----	-------------	----------------	-------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	食育基本法、鯖江市食育推進計画に基づき、幼稚園における食育推進を図る。				
	概要	野菜の育ちを知るための栽培活動、おやつ作りや伝統料理にかかわる調理実習体験(キッズキッチン)など幼稚園・保護者・地域をとりこんで実践活動を進める。また、保護者向けに食育に関する学習会を開催し、保護者とともに、幼稚園、家庭での食育を進める。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度)感染症拡大予防の為、調理実習体験を現在中止している。 (R3年度)調理実習体験の人数、時間の短縮等の感染症拡大予防対策を適切に行い、状況を注視しつつ事業を実施する。 (R4年度)時間短縮、人数の制限等の感染症予防を行い事業を実施する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	栽培活動、収穫活動、調理体験等を通し、食育に関心を持っていただく。		
現在	市直営					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
幼児の朝食摂取率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	99	97		
計算 根拠	朝食摂取者/園児数	達成率	100	99	97			
		実数値	175/175	121/122	109/113			
		ランク		A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	261	218	174	174	174		事業タイプ	単独事業
	決算額	228	189	100	112			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	4	1	231	子育て支援活動推進事業費	665	174	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	174

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	0.4
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	園の畑を利用した野菜づくり、調理体験を通じて園児の食への関心を高めるとともに、保護者向けに食育に関する学習会を開催し、幼稚園、家庭での食育を進める。
来年度へ向けて	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 新型コロナウイルス感染症予防対策により、活動内容の見直しも必要。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし
	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	幼稚園カウンセラー事業
R3年度 事業名	幼稚園カウンセラー事業

総合戦略 体系	312	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	保護者の悩みや不安に対するカウンセリングによる支援および教諭の資質向上を図る。				
	概要	不安のある保護者との面談をとおり、子育ての不安や悩みの解消を図る。また、発達障害の疑いのある幼児の観察を行うと共に、その幼児への対応、援助の仕方等担任への指導を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし。				
	法令等 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	専門職員を雇用し、スクールカウンセラーとして配置する。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	カウンセラー派遣回数		回	目標値	35	28	28	28	28
				実績値	35	28	28		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	カウンセリング実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠	相談実施件数/相談申込件数*100		達成率	100	100	100		
				実数値	260/260	97/97	208/208		
				ランク	A	A	A		
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	504	420	336	336	336		事業タイプ	単独事業
	決算額	504	420	336	336	336		経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	4	1	211	幼稚園管理諸経費	47,800	336	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	336

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	168

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者による業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 幼稚園カウンセラーが各園を訪問し、気掛かり児の対応についての担当教諭への指導、保護者からの子育ての悩み相談等に応じる。

来年度の実績 R3年度 保護者の悩みや不安に対するカウンセリングによる支援および教諭の資質向上を図った。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

R5年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	私立保育所施設整備費補助金
R3年度 事業名	私立保育所施設整備費補助金

総合戦略 体系				
------------	--	--	--	--

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	子育て支援対策臨時交付金(安心こども基金)による保育所整備事業を活用し、私立保育園の安全・安心を確保する。				
	概要	保育所環境整備などの施設整備に要する経費の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	特になし。				
	法令等 根拠 現在	保育所等整備交付金交付要綱 補助金等交付	実施 形態	内容	保育所環境整備などの施設整備に要する経費の一部を補助する。	

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	採択率			目標値			100	100	100
				実績値			100		
	計算 根拠	採択件数/申請件数		達成率			100		
				実数値			4/4		
			ランク			A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	0	0	81,923	77,855	8,555		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	0	0	68,439	57,634			経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R4年度事業名			
					予算書額	うち事業額(千円)		
1	3	2	3	614	私立保育所等施設整備費補助金	8,555	8,555	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	8,555

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	保育所等整備交付金	5,542
2	認定こども園施設整備交付金	162
3		
4		
5以降		
合計		5,704

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 老朽化あるいは最低基準の維持のため保育所施設の増改築等に対し支援を行うことで、保育環境の改善や入所児童の安全・安心の確保と充実を図る。

来年度の実績 R3年度 保育所施設の増改築等に対し支援し、保育環境の改善や入所児童の安全・安心の確保と充実を図った。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 入所児童の処遇改善及び入園ニーズに対応するため、増改築等の支援を行う。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	幼稚園特別支援員配置事業
R3年度 事業名	幼稚園特別支援員配置事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	幼稚園生活を送る上で、特別な援助や支援を必要とする園児に対して、個別に適応支援を行い、集団としての幼稚園教育活動の円滑な推進に資する。				
	概要	発達障がい、肢体等の障がい等で支援が必要と認められる園児に対し、幼稚園内で生活支援、介助支援等の個別支援を行う支援員を配置する。				
	コロナ対応 の取組	特になし。				
	法令等 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	支援員を配置し、特別な支援を必要とする園児に対し個別に支援する。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
支援員数		人	目標値	9	8	7	6	6
			実績値	8	7	7		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
支援率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	支援が必要な児童に対して支援する割合		達成率	100	100	100		
			実数値	8/8	7/7	7/7		
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	11,500	11,604	14,552	10,878	12,664		事業タイプ	単独事業
	決算額	11,439	11,604	11,654	10,878			経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	10	4	1	211	幼稚園管理諸経費		47,800
2								
3								
4								
5以降								
							合計	12,664

補助金等	No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
2			
3			
4			
5以降			
合計			0

事業要員	正規職員	0
	会計年度職員	5
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	特別な支援が必要な園児に対して、個別に支援を行う。
来年度の実績	特別な支援が必要な園児に対して、個別に支援を行った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	医療的ケア児推進事業
R3年度 事業名	医療的ケア児推進事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課		開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	看護師が配置されていない保育所において医療的ケアを必要とする未就学の障害児に対して、医療的ケアの支援を行うことにより、介護者の負担を軽減し、地域での自立生活の基盤形成に資する。					
	概要	地方公共団体において看護師を雇い上げた際の費用を補助し、医療的ケア児の受け入れを行う。保育所等に必要に応じて看護師を派遣する。					
	コロナ対応 の取組	特になし					
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	市で看護師1名を雇用する。看護師が休みの時には、訪問看護事業所に委託する。		

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
入園決定率			目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	入園医療的ケア児童数/入園希望医療的ケア児童数		達成率	100	100	100		
			実数値	1/1	1/1	1/1		
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	733	2,157	3,021	3,690	6,688		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	174	303	2,874	3,074			経費区分	その他

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	205	医療的ケア児支援対策事業	6,688	6,688	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	6,688

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	保育対策総合支援事業費補助金(国1/2 県1/4)	2,817
2	保育士等処遇改善臨時特例交付金(10/10)	204
3		
4		
5以降		
合計		3,021

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	1
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	10
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善
有効性	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 市が看護師を雇用し(看護師が休みの際には訪問看護事業所に委託)、医療的なケアが必要な児童を受け入れる施設へ派遣する。
来年度の実績	看護師を雇用し、保育所において医療的ケアを必要とする未就学の障害児への医療的ケアにより、介護者の負担を軽減し、児童の自立支援を行った。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	小学校等の就学施設へ進級することも踏まえ、学校との連携をより充実する必要がある。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	保育士修学資金貸付金
R3年度 事業名	保育士修学資金貸付金

総合戦略 体系	132	魅力ある雇用の創出	若者に魅力ある働く場の確保	若者の就労機会の確保
------------	-----	-----------	---------------	------------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2019	終了年度	2024
	目的	保育士の資格を取得し、将来鯖江市内の保育所等において保育士の業務に従事しようとする方々に当該修学資金を貸付し、鯖江市の保育人材の確保と福祉の増進を図る。				
	概要	保育士の資格を取得し、将来市内保育所等において保育士業務に従事しようとする方に 修学資金を貸し付ける。5年間鯖江市内の保育所等で 保育業務に従事した場合、償還を免除となる。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	奨学資金の貸付	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
広報数		件数	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	5	6	5		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
貸付件数		件数	目標値	5	5	8	3	3
			実績値	3	6	2		
計算 根拠			達成率	60	120	25		
			実数値					
			ランク	C	A	C		
前年度 ランク B、Cの 理由	県事業における採択枠の増加により、市での新規採択者がいなかったため。							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額		1,800	2,880	2,520	1,080		事業タイプ	単独事業
	決算額		1,080	2,160	720			経費区分	貸付金

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	702	保育士修学資金貸付金	1,080	1,080	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,080

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	8
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	事務改善または廃止・休止

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	市広報、HPのほか県社会福祉協議会、県内の保育士養成機関3施設への周知を行う。
来年度へ向けて	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 県社会福祉協議会の修学資金貸付募集期間および採択枠の増により、周知の時期等を再考する必要がある。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし
	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由 市内保育施設における就職支援事業であるため、維持とした。

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	保育士さんウェルカム事業
R3年度 事業名	保育士さんウェルカム事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2021	終了年度	2025
	目的	市内民間保育所等への就職した保育士に対して市特産品などの「就職お祝い品」を贈呈し、就職に対する付加価値を高め、保育士等の確保を図る。				
	概要	市内民間保育園、こども園に新たに就職する保育士に対し、地場産品等の贈呈を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	地場産品等の贈呈	

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
全対象者への贈呈	%	目標値			100	100	100
		実績値			100		
成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
対象者の勤続率	%	目標値			90	90	90
		実績値			100		
計算 根拠	暦年実勤続人数/暦年対象人数	達成率			22/22		
		実数値					
		ランク			A		
前年度 ランク B、Cの 理由							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額				1,110	900		事業タイプ	単独事業
	決算額				615			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R4年度事業名		予算書額	うち事業額(千円)
1	3	2	3	208	保育士確保・定着支援事業費		9,721	900
2								
3								
4								
5以降								
							合計	900

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 市内民間保育園、こども園に新たに就職する保育士に対し、地場産品等の贈呈を行う。

来年度の実績 R3年度 対象者22名に対し贈呈した。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

R5年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	保育士さんありがとう事業
R3年度 事業名	保育士さんありがとう事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2021	終了年度	2025
	目的	鯖江市内の保育所等に就職して一定期間経過した保育士等に対して、感謝の意を表し、感謝状および記念品を贈呈することで保育士等の職に対する意識の高揚につなげ、保育士等の離職防止および安定確保を図る。				
	概要	市内の保育園または認定こども園において、同一施設にて雇用継続年数が現在5年目もしくは10年目となる職員(公立保育所、こども園、幼稚園における正規職員は除く。)に対し地場産品等の贈呈を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	地場産品等の贈呈	

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
全対象者への贈呈	%	目標値			100	100	100
		実績値			100		

成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
対象者の勤続率	%	目標値			90	90	90
		実績値			95.6		
計算 根拠	暦年実勤続人数/暦年対象人数	達成率			106.2		
		実数値			22/23		
		ランク			A		

前年度 ランク B、Cの 理由	
--------------------------	--

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額				615	395		事業タイプ	単独事業
	決算額				190			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	3	208	保育士確保・定着支援事業費	9,721	395	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	395

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	10
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	市内の保育園または認定こども園において、同一施設にて雇用継続年数が現在5年目もしくは10年目となる職員(公立保育所、こども園、幼稚園における正規職員は除く。)に対し地場産品等の贈呈を行う。
来年度の実績	R3年度 対象者23名に対し贈呈した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	若手保育士給与改善事業
R3年度 事業名	若手保育士給与改善事業

総合戦略 体系	313	若くて元気まの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-----------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2021	終了年度	2027
	目的	民間の保育所等に勤務して5年未満の職員に対して、給与改善手当を支給し、賃金体系の処遇改善を行い、安心して長く働くことができる職場環境を構築する。				
	概要	給与改善手当として対象職員一人あたりに対し、月額3千円相当額を補助する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	民間若手保育士への給与改善手当を補助する。	

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	全対象者への支給	%	目標値			100	100	100
			実績値			100		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	対象者の勤続率	%	目標値			90	90	90
			実績値			92		
	計算 根拠	暦年実勤続人数/暦年対象人数	達成率			102.2		
			実数値			46/50		
		ランク			A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額				3,600	2,196		事業タイプ	単独事業
	決算額				1,689			経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R4年度事業名		予算書額	うち事業額(千円)
1	3	2	3	208	保育士確保・定着支援事業費		9,721	2,196
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,196

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 給与改善手当として対象職員一人あたりに対し、月額3千円相当額を補助する。

---

来年度の実績 R3年度 対象者50名に対し月額3,000圓の手当を支給した

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>	
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>	

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	保育所給食費補助事業
R3年度 事業名	保育所給食費補助事業

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	保育・幼児教育課	開始年度	2021	終了年度	9999
	目的	全国的な新型コロナウイルス感染症対策の影響による景気の落ち込み等に対し、市内の特定教育・保育施設の3歳以上の在園児の副食費経済的負担を一部軽減することで、子育て世帯を支援する。				
	概要	市内の特定教育・保育施設の3歳以上児の副食費を一部軽減する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	市内の特定教育・保育施設に対し副食費の一部を扶助費として支給する。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	対象世帯のいる施設への支給		%	目標値			100	100	100
				実績値			100		
	計算 根拠	延対象件数/延支給件数		達成率			100		
				実数値			14503/14503		
			ランク			A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額				32,484	22,149		事業タイプ	単独事業
	決算額				32,484			経費区分	扶助費

No	款	項	目	事業	R4年度事業名		予算書額	うち事業額(千円)
1	3	2	3	307	副食材料費補足給付事業費		31,158	21,060
2	10	4	1	301	副食材料費補足給付事業費		3,601	1,089
3								
4								
5以降								
							合計	22,149

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.16
	会計年度職員	0
	※所要時間	

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	10
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	市内の特定教育・保育施設の3歳以上児の副食費を一部軽減する。
来年度の実績	市内の特定教育・保育施設の3歳以上児の副食費を一部軽減する。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒